

# 9年間の一貫した 「根羽村立義務教育学校 根羽学園」

【学校教育目標】

「自立」

根基  
(学ぶ力)

自主  
(やる気)

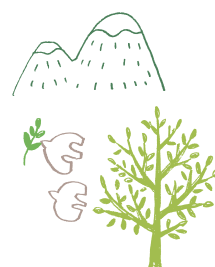
敬愛  
(思いやり)

「根羽村立義務教育学校根羽学園」は、令和2年度に小学校と中学校を統合し、義務教育学校になりました。

少人数のよさを活かしたきめ細かな指導により、確かな学力と個々の能力を伸ばし、主体的、探究的に学ぶことで義務教育終了とともに「自立」できることを目標にしています。

## 教育理念

- 1 少人数を活かした丁寧な指導による基礎学力の充実
- 2 主体性を発揮して学ぶ、9年間の見通しを持った学習
- 3 豊かな自然・人材を活用して、  
地域全体で子供を育てる教育環境



## 特色ある活動

- SDGs (持続可能な開発目標) を取り入れた学習を通じ、身近な日常の問題を解決する取り組みを授業に取り入れています。
- 「自炊弁当の日」「メディアコントロール」など「自立」に向けて「生きる力」を育てます。
- PTA主催で、魚つかみ・釣り大会が全校で行われます。
- 「みどりの少年団」の活動、間伐体験や椎茸栽培など自然環境を活かした体験学習を行います。
- 総合的な学習の時間では、村の上下水道施設調査、池の生物研究、根羽杉のブランド化計画等様々な取り組みを行っています。

\* 各行事、イベントは新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、中止、延期することがあります。

# 募集について

## 1. 募集条件

- (1) 安城市学区内に住民登録がある小学校1年生～中学校3年生までの児童生徒で、親子で根羽村に居住することができる家族
- (2) PTA、地域の活動などに協力的な家族
- (3) 学校集団生活を営むことができる児童・生徒



## 2. 募集内容

- (1) 留学の形態 親子での移住
- (2) 募集対象 小学校1年生～中学校3年生
- (3) 募集人数 若干名



## 3. 助成制度

- (1) 親子で住める住宅を提供します。
  - ・生活に必要な家電（冷蔵庫、洗濯機）が備えてあります。
- (2) 生活助成制度
  - ・15,000円の特別助成金を毎月支給します。
  - ・児童生徒が1人増えるごとに、1,000円を加算します。
- (3) 学校関係支援制度
  - ・漢字・英語検定などの検定料の80%を補助します。
  - ・村から毎年、誕生日月に自分の選んだ本を「誕生日本」としてプレゼントします。
  - ・本年度より給食費が無償になりました。
- (4) 村民と同じ各種の助成制度が受けられます。
  - ・医療費：村の制度により高校生まで無料です。
  - ・インフルエンザ予防接種：無料です。
  - ・地域通貨の支給：村内の商店等で使える「子育て応援券」を子ども1人当たり10,000円、年1回発行します。
- (5) 放課後の児童預かりとして「放課後子ども教室」を利用できます。(1～6年生)
- (6) 高校進学・学力アップ・更なる定着のため、村営塾を利用できます。(5～9年生)

\*毎年助成制度の見直しがあるため上記補助が受けられない場合もあります。



## 4. 留学までの手続き

### (1) 問い合わせ・説明会

関心のある方は、根羽村教育委員会に連絡をし、募集要項等、親子留学の内容を確認してください。また、安城市教育センターにおいて「親子留学制度」の説明会を下記▼のとおり開催いたします。説明会では全体説明の他、個別相談も予定しています。お気軽にご参加ください。

日時 令和5年9月24日(日) 午後1時30分から

場所 へきしんギャラクシープラザ202号 安城市桜町17-11

## (2) 体験留学・学校見学

体験留学を右記の日程で開催するので、  
留学を希望される方は必ずご参加ください。

▶▶ 令和5年10月17日(火)

体験留学では学校の授業など学校生活の体験、見学、面接などを予定しています。  
体験留学の日は平日ですが、安城市教育委員会との協定で登校扱いとなります。

## (3) お申込み

家族でじっくり話し合い、留学の意思が  
固まったら、「根羽村親子留学申込書」  
を根羽村教育委員会へ提出ください。

申込締切

令和5年11月6日(月) 必着

## (4) 選考

書類及び体験留学の際のお話をもとに、根羽村、根羽村教育委員会、根羽学園が協議の上、  
12月中に留学の可否を決定し、保護者の方にご通知いたします。

## (5) 引越し、留学

留学が決定したら転出・転校の準備に取り掛かってください。  
転入されてからの手続きなどは、根羽村教育委員会へお問い合わせください。

## 5. 相談窓口

根羽村教育委員会(0265-49-2111)のほか、相談窓口用のLINE@【根羽親子留学サポートアカウント】を開設します。連絡事項などを配信しますので必ずご登録ください。  
親子留学制度のほか移住や根羽村での生活についてお気軽にご相談ください。



## 私が根羽村に来て変わったこと

(前略) 1つ目は、周りと協力して何かを行うことができるようになったこと。(略) 根羽村に来て驚きました。根羽村の学校で学んできた皆さんにとっては普通の事かもしれませんが、全ての行事など全校で協力して行わないと完成できません。何か一つの行事をやるにしても一人ひとりがやることを任されていて、さらにやることは一つだけでなく、たくさんありました。(略) 早く慣れられるように精いっぱい頑張ろうと思いました。

そして、今では「自分に任されたことを、責任をもって行う」この生活に慣れることができました。これは大人になっても役に立つと思うので、良い経験になったと思うし、自分でも良い方向に変わることができたと思います。

2つ目は、委員長や部長などのまとめ役を任されること、人前に立てる自分に変わったことです。(略) このようなリーダーとしての役割は、根羽村に来なかったら私は、絶対に経験はできないことだったと思います。このような経験も私をよい方向に変えてくれました。

3つ目は、授業や勉強に対する意欲です。(略) 授業では一人ひとりに先生がしっかり教えてくれるので、解らないところがあっても解決できました。課題は前の学校より多かったけれど、自分のためになり、前より勉強する時間が増えました。根羽村で少人数の学校で勉強することで、私の勉強に対する意欲は良い方向に変わりました。

根羽村に来て私は様々な面で変わることができました。それは、根羽村でしかできない体験がたくさんあったからだと思います。私は今根羽村に来ることができて本当に良かったと思っています。